



## ～心がゆれる・体がおどる～ さくら幼稚園&裏磐梯幼稚園

～今月の主な内容～

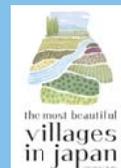
- P2 きたしおぼらトピックス
- P4 ゴミの分別
- P5 平成29年度上半期予算執行状況
- P6 地域おこし協力隊
- P7 芙蓉保育園入園児募集
- P8 生涯学習だより
- P12 健康通信
- P13 料理コラム・裏磐梯診療所からのお知らせ
- P14 おしらせ・戸籍の窓口
- P16 ジオパーク通信・自然コラム

10月24日(火)に、さくら・裏磐梯幼稚園で音楽鑑賞会・さつまいも掘りを開催しました。

音楽鑑賞会の講師には、上野祥子先生(松陽台)をお招きし、素敵なピアノの生演奏を聴きました。また、知っている歌があると手を叩いたり歌ったりして子ども達も一緒に楽しんでいました。他にも手遊び・楽器遊びをして、たくさんの音に触れみんなで豊かな感性を育む貴重なひとときになりました。

さつまいも掘りでは、友達と一緒に力を合わせてツルを引っ張り、大きなさつまいもが取れると「やったー!」「おっきい!」の大歓声が上がりました。

今回の交流を通して、両園の子ども達の親しさを深めることができました。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。



## 11月11日(土) 伊藤ハツヨさんの100歳を祝う



早稲沢地区の伊藤ハツヨさんは、11月11日に満100歳を迎えられ、同日、猪苗代町の施設において賀寿のお祝いをしました。

村長より賀状や祝金が贈られ、ひ孫の伊藤未来さん、遠藤冬馬さん、山口海玖さんの三人からは花束が贈られました。

孫の伊藤義人さんからは、「ヤクルト販売の仕事を、歩いて40年間続けてきたおかげで足腰がとても丈夫で、お陰様でこんなにも長生きすることが出来ました。

村の方々、周囲の皆さま方、全ての関係者の方に感謝いたします。これからももっともっと長生きしてほしいです。」と謝辞がありました。

ハツヨさんは今でもとても食欲があり、何でも食べることが長生の秘訣だそうです。

これからも、いつまでもお元気でお健やかに過ごしてください。



## 11月26日(日) 北塩原CM大賞制作委員会奮闘

KFB・東邦銀行主催「ふくしまの元気!応援CM大賞2017」の審査会が、11月26日(日)に郡山女子大学建学記念講堂で行われました。

今年は、県内59市町村のうち、32市町村が参加し、各地域ならではのユニークなCMが発表されました。残念ながら入賞には届きませんでしたが、参加特典として、本村の作品が福島放送内で年間10回放送されます。

### 1. 北塩原村の作品について

本村からは「北塩原村を知っていますか」という作品を提出。裏磐梯や五色沼湖沼群で知られる観光地にも関わらず、「北塩原村」という名前の知名度が低い事に焦点を当て、もっと皆さんに知ってほしいという思いを込めました。北塩原村物産展に来場された方ですら「北塩原村」を知らないといった演出に加え、知ってほしいという切実な思いを叫びで表現し、CMを見た人に訴えかける作品となりました。

### 2. CM制作を通じての地域交流

8月下旬に村内在住・在勤のメンバーで「北塩原CM制作委員会」は発足。前年に比べてメンバーは少なかったですが、前年もご協力頂いた有志の方々が集まりました。

収録では、東京都杉並区で開催された北塩原村物産展にて関係者にご協力頂いたほか、村内の映像をドローンを使用して撮影。メンバーの仕事も様々なため、全員が集まったの打合せはあまりできませんでしたが、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）のFacebookを活用して連絡を取り合うなど、短い撮影期間の中ではありましたが、メンバーの知恵と思いが詰まった作品に仕上がりました。

今回の審査会の様子は、12月23日(土)14:45~15:40に福島放送で放送されます。是非、ご覧ください。



## 初顔合わせ2018

平成30年のスタートを迎えるにあたり、下記により「初顔合わせ2018」を開催します。参加希望の方は、総務企画課企画室までお申し込みください。

村民の皆さまの参加をお待ちしております。

- とき：平成30年1月4日(木)正午から
- ところ：北塩原村コミュニティセンターホール
- 会費：1,000円
- 申込期限：12月15日(金)
- 問合せ：総務企画課(企画室) ☎23-3112

**【マイクロバス運行表】** どうぞ、ご利用ください。(バス運行表 下記のとおり)

### 1号車 スクールワゴン



### 2号車 中型バス



### 3号車 ワゴン車



### 4号車 マイクロバス



※冬季のため運行時刻が遅れる場合があります。ご了承願います。

## 11月17日(金) 「復興『ありがとう』ホストタウン」に選定

2020年東京五輪・パラリンピックの「復興『ありがとう』ホストタウン」として、北塩原村が選定されました。

同制度は、本県と宮城県、岩手県の被災三県の自治体が対象で、震災後に支援を受けた国・地域との交流事業を通して感謝の気持ちを伝え、復興した姿を見せることが目的です。

村は、震災後に台湾舞踊家協会による公演などの慰問を受けました。また、台湾は中学生の海外派遣交流事業の交流先であることから、ホストタウンとして手を挙げました。今後、取り組みを通して、中学生の台湾との相互交流、インバウンドによる宿泊者の増加など、台湾との交流をさらに深めていきます。



▲台湾舞踊家協会による慰問公演=平成23年6月

# もう一度 ごみについて考えてみよう

一年末年始は、大掃除などによりごみの量が増える時期です。それに伴い、正しく分別されていないごみも多く見られます。気持ちよく新年を迎えるために、改めてリサイクルやごみの出し方について考えてみましょう。

## プラスチック製容器包装リサイクル

私たちの周りには、様々な種類のプラスチック容器包装が使われています。家庭から出たプラスチック製容器包装リサイクル品は、環境センター山都工場へ運ばれ、選別や圧縮梱包した後、リサイクル工場へ出荷され、循環型社会の形成やごみ焼却施設、埋立処分場の延命化に役立っています。

北塩原村からは、平成28年度に約5.3トンのプラスチック製容器包装リサイクル品が搬入されました。そのうち3.5トンがリサイクルされましたが、搬入量の約3割の1.7トンは、不適合物(リサイクル対象外のもの)として焼却または埋め立て処理されています。

不適合物としては金属、紙、生ごみ、衣類などが多く混入しています。特に弁当の食べ残しや洗われていないものが目立ち、その混入率は年々増加傾向にあります。また、危険物(ライターや刃物、ガスカートリッジなど)も多く、手選別しているため、作業員の人災危険や作業効率の低下の原因にもなります。そして、火災や機械破損事故の原因になる可能性があり、施設が損傷した場合、ごみの処理ができなくなり、多くの皆様の生活に支障をきたすこととなります。

### <きちんと分別!出し方のポイント>

#### ①何が対象なの?(対象品の見分け方)

プラマークがついているもので、商品を入れてある、または包むもので、商品を使ったり、食べたりしたら不要になるものです。(商品そのものは対象外です。)

#### ②収集袋の中に直接入れましょう

リサイクル品を袋の中に入れてさらに収集袋に入れていませんか?何重もの袋に入れてあると、すべて袋を破って取り出さないとリサイクルできません。直接収集袋に入れてください。

#### ③汚れが落としにくいものは可燃ごみへ

チューブ類、調味料などの小袋、納豆のパックなど汚れが残っているものや落としにくいものは、可燃ごみとして出してください。

### <年末年始ごみ収集カレンダー>

12月17日 (日)	12月18日 (月)	12月19日 (火)	12月20日 (水)	12月21日 (木)	12月22日 (金)	12月23日 (土)
	可燃ごみ (全地区)	ペットボトル (全地区)	プラスチック 製容器包装等 (全地区)	空き缶 空き瓶 (北山・大塩)	可燃ごみ (全地区)	
12月24日 (日)	12月25日 (月)	12月26日 (火)	12月27日 (水)	12月28日 (木)	12月29日 (金)	12月30日 (土)
	可燃ごみ (全地区)	新聞・雑誌 紙パック (全地区)		空き缶 空き瓶 (北山・大塩)	可燃ごみ (全地区)	
12月31日 (日)	1月1日 (月)	1月2日 (火)	1月3日 (水)	1月4日 (木)	1月5日 (金)	1月6日 (土)
	年末年始 休業 (収集なし)	年末年始 休業 (収集なし)	年末年始 休業 (収集なし)	不燃ごみ (北山・大塩) プラスチック 製容器包装等 (全地区)	可燃ごみ (全地区)	

◇12月17日(日)から翌年1月6日(土)までのごみ収集は、上記のとおりです。 ※生涯学習カレンダー記載の収集日から変更ありません。

◇12月30日(土)から翌年1月3日(水)までの5日間は全てのごみ収集を行いません。

◇1月4日(木)以降は、通常どおり各種ゴミの収集を行います。

**一人ひとりが、ルールを守り、きれいな住みよい村づくりへのご協力をお願いいたします。**

問い合わせ 住民課 ☎23-3113

# 平成29年度 上半期（4月～9月）予算の執行状況

## ～各会計の予算の執行状況についてお知らせします～

### 一 般 会 計

一般会計の当初予算額は33億8,382万円ですが、前年度からの繰越（工場等立地促進事業、裏磐梯観光施設再生整備事業、村道秋元線「秋元橋」等）1億8,928万円のほか、補正予算（デイサービスセンター浄化槽工事、診療所指定管理事業、森林資源活用計画策定事業等）1億4,486万円が加わり、総額で37億1,796万円となっています。

一般会計の執行状況は、歳入が17億1,026万円（予算対比46.0%）の収入、歳出は18億1,267万円（予算対比48.8%）の執行となっています。

歳 入	予 算 総 額	収 入 済 額	収 入 率	歳 出	予 算 総 額	執 行 (契 約) 額	執 行 (契 約) 額	執 行 (契 約) 額
村 税	4億5,955万円	3億3,170万円	72.2%	議 会 費	5,742万円	2,999万円	52.2%	2,996万円
地方譲与税	2,682万円	764万円	28.5%	総 務 費	6億4,660万円	3億4,410万円	53.2%	2億4,093万円
地方消費税交付金	5,344万円	3,038万円	56.8%	民 生 費	4億7,368万円	1億9,871万円	42.0%	1億5,712万円
地方交付税	14億3,788万円	10億481万円	69.9%	衛 生 費	3億8,448万円	1億1,148万円	29.0%	6,726万円
国庫支出金	3億2,747万円	3,609万円	11.0%	農 林 水 産 業 費	2億457万円	7,051万円	34.5%	3,521万円
県 支 出 金	1億4,704万円	872万円	5.9%	商 工 費	6億188万円	4億3,176万円	71.7%	1億9,949万円
繰 入 金	3億669万円	0万円	0.0%	土 木 費	4億5,896万円	1億4,556万円	31.7%	3,662万円
繰 越 金	2億6,538万円	2億6,538万円	100.0%	消 防 費	1億2,638万円	7,500万円	59.3%	4,829万円
村 債	6億506万円	0万円	0.0%	教 育 費	3億3,869万円	1億9,896万円	58.7%	1億3,746万円
そ の 他	8,863万円	2,554万円	28.8%	災 害 復 旧 費	2万円	1万円	50.0%	1万円
合 計	37億1,796万円	17億1,026万円	46.0%	公 債 費	4億2,050万円	2億659万円	49.1%	1億5,950万円
				そ の 他	478万円	0万円	0.0%	0万円
				合 計	37億1,796万円	18億1,267万円	48.8%	11億1,185万円

### 特 別 会 計

会 計 区 分	予 算 総 額	歳 入		歳 出		
		収 入 済 額	収 入 率	執 行 (契 約) 額	執 行 (契 約) 率	支 払 済 額
国民健康保険事業費特別会計	4億8,341万円	1億6,887万円	34.9%	2億1,699万円	44.9%	1億9,971万円
簡易水道事業費特別会計	1億5,921万円	2,177万円	13.7%	4,974万円	31.2%	3,873万円
特定環境保全下水道事業特別会計	3億521万円	3,099万円	10.2%	1億9,130万円	62.7%	1億1,180万円
簡易排水施設事業特別会計	324万円	17万円	5.2%	125万円	38.6%	64万円
農業集落排水事業特別会計	9,347万円	218万円	2.3%	2,252万円	24.1%	1,920万円
介護保険事業特別会計	3億5,321万円	1億2,829万円	36.3%	1億5,569万円	44.1%	1億4,101万円
後期高齢者医療特別会計	2,650万円	794万円	30.0%	761万円	28.7%	761万円
合 計	14億2,425万円	3億6,021万円	25.3%	6億4,510万円	45.3%	5億1,870万円

# きたしおぼらから( ) 魅力発信!

## ■地域おこし協力隊活動報告■

### 第24回～交流推進員の小山則彦です。～

今回は「村内・関係代(しろ)交流」と「定点観測」のご報告をさせていただきます。  
<村内交流活動報告>

北山地区農産品生産者と裏磐梯曽原通りの方々との交流では、北山地区産品「山ブドウ原液ジュース」を曽原にて販売をしていただき、ささやかながら収穫祭を開催、今後の取り組みについて建設的な意見交換もさせていただきました。

<関係代を踏まえた交流活動報告>

村在住の漆芸家 角田純一さんのご紹介にて、2007年に役場本庁舎敷地内に桂の宮様お手植え漆の木のご縁がある茨城県大子町にて、漆保存会の方々に漆掻きをご案内いただき、そのご縁にて11月11日(土)大子町「うるしフェスタ2017」に参加、今後は「漆」をテーマにした交流を模索しています。



▲交流会模様



▲漆掻き作業



▲漆掻き道具



▲フェスタ体験

<定点観測活動報告>

前回ご案内した「定点観測活動」では、裏磐梯地区観光の流れをチェック、下記図にてご報告いたします。(下記図の①～⑩表記をポイントにご説明いたします。)

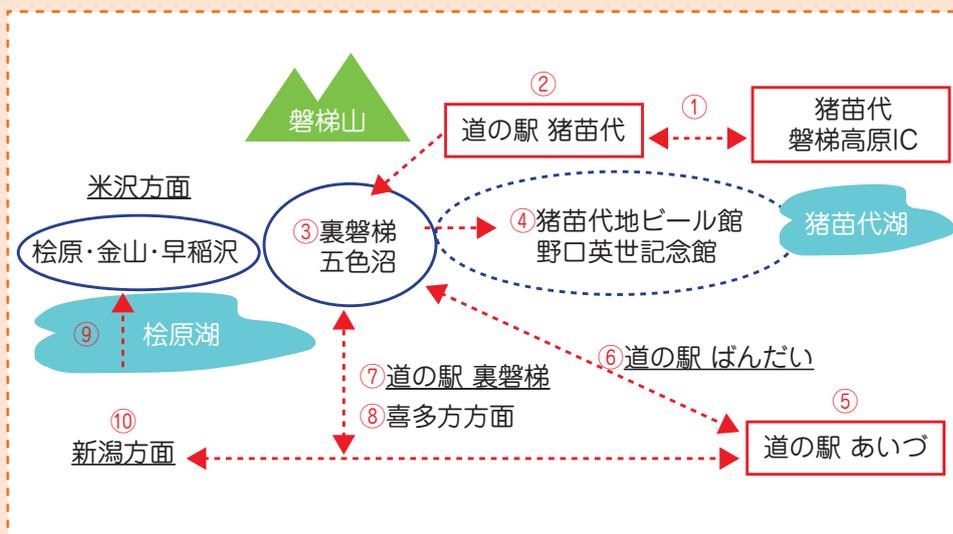
①～②～③～④・⑦～⑧・⑤⇒猪苗代常磐高原ICから道の駅猪苗代を経由して裏磐梯(主に五色沼)ルートが一般的。首都圏を早朝出発し到着は10時前後、五色沼には10時30分前後、11時には昼食移動で喜多方(ラーメン)、団体客(観光バス)は猪苗代地ビール館にて昼食。帰途は「道の駅あいつ」の話題性から買物後、高速へ。

①→⑨⇒ツーリングやバス釣りのお客様は、剣ヶ峯のコンビニ利用や金山の山塩ラーメンでの昼食が見受けられます。

⑥⇒「道の駅ばんだい」はレストラン・地元農産物販売ともに好評にて集客効果も高いです。

⑩～⑧～⑦～③～⑤⇒新潟方面からは距離も近いことから喜多方にて昼食、裏磐梯(五色沼)後の帰途は「道の駅あいつ」にて買い物をする方が多く見受けられます。

次回は、活動経過ご報告と今回の「道の駅」の詳細事情を考えています。



# 平成30年度 芙蓉保育園入園児童を募集します!!

## 1.入園対象児童

村内に住民票を有し、保護者や同居の親族等が働いていることなどにより、保育ができない生後8週以上の乳幼児が対象です。

## 2.募集人数

0歳児：若干名

1・2歳児：若干名



## 3.申込方法

次の書類を役場住民課窓口に提出してください。

①施設型給付費・地域型保育給付費等支給認定申請書

②保育所入所申込書

③在職証明書

④課税証明書(平成29年1月1日現在で住民票が村外の方)

※入園申込に必要な書類は、役場窓口・裏磐梯合同庁舎・芙蓉保育園に備えてあります。

## 4.申込受付期限

平成29年12月28日(木)まで

## 5.保育認定と入園承諾

提出書類を審査の上、保育認定を行います。保育園の空き状況により希望に添えない場合や待機となることがあります。書類不備や記入漏れがある場合は、受付できないことがありますのでご注意ください。入園承諾は2月下旬ごろに可否をお知らせします。

## 6.問い合わせ

不明な点は下記まで問い合わせください。

住民課医療福祉班 ☎23-3113 芙蓉保育園 ☎23-5233





文化を通じた世代間・地域間交流!

～第11回 さくらふれあい文化祭～

さくら小学生やさくら幼稚園児、そして、地域住民が一同に会した第11回さくらふれあい文化祭は11月4日(土)に開催され、演劇や歌などの芸能、絵画や書道などの芸術がそれぞれ発表されました。

午前は、小学生や幼稚園の子どもたちが中心となった劇や遊戯が発表され、日頃から一生懸命練習した成果を精一杯発揮し、来場者からは温かい拍手が送られました。また、会場内には、子どもたちや地域の方々がこの日のために製作した数多くの芸術作品が展示され、来場者の目を楽しませました。

午後になると、保護者らによる楽しい歌や踊りのほか、地域の方々が日頃から取り組んでいる芸能がそれぞれ発表されました。

今年も、中学生による合唱が発表されるなど充実したプログラム内容となり、終始、笑顔の絶えない、そして、世代間・地域間の交流を深めた文化祭となりました。



▲会場を盛り上げたPTAによるダンス発表



▲園児による運動遊び



▲6年生による小学校最後の発表



▲来場者全員による合唱

☆裏磐梯に福島県警察音楽隊がやってきた☆

～第21回 裏磐梯文化祭～



▲福島県警察音楽隊の演奏

裏磐梯文化祭は11月10日(金)自然環境活用センターにて開催され、幼稚園児による元気いっぱいの踊りや、小学生による工夫を凝らした劇、中学生による合唱、長寿会の方々による練習の成果を披露したスポーツ民踊など様々な発表がありました。

昼食時には地域の方々で作った豚汁などの販売を行い、温かい食事を通して住民同士の交流を深めました。

また、今回は裏磐梯小学校統合20周年の節目を迎えたことを踏まえ、福島県警察音楽隊による『さんぽ』などの演奏やカラーガード演技があり、参加者は迫力ある演奏などを聞き、楽しんでいました。



▲幼稚園「ライジング サン」



▲小学生「花さき山」



▲裏磐梯長寿会「お米ありがとう音頭」



# 生涯学習だより

## 北塩原村チーム再出場以来、 最高の成績を記録！

～第29回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会～

総合順位：46位、村の部順位：8位、タイム：5時間51分53秒

ふくしま駅伝大会へ再参加して以来、5年連続での出場を決めた北塩原村駅伝チームは、村民の想いをタスキに込め、力強く激走しました。中高生が中心のチームでしたが、7月からの厳しい練習に励んできた選手たちは、村の代表として、村民の皆さんの応援を背に、福島路を一生懸命走りました。

敢闘賞を受賞した昨年大会よりも、約5分記録を短縮するなど、再参加の第25回大会以降、最高の成績を成し遂げることができました。

大会後、選手たちは来年に向けた意気込みを語るなど、更なる飛躍を誓いました。

村民の皆さん、ご声援ありがとうございました。



1区 鈴木 麻文



2区 鈴木 大和



3区 江川 大夢



4区 山本 礼人



5区 西沢 岳人



6区 目黒 優大



7区 生江 岳



8区 高橋 永歩



9区 鳥羽 愛梨



10区 高橋 宏典



11区 佐藤 有姫



12区 小島 裕之



13区 五十嵐 敦



14区 内海 彰悟



15区 平尾 暁絵



16区 長澤 勝也



## 西会津町・北塩原村 ビーチボールバレー交流大会

今年度、最後となるビーチボールバレー交流大会は11月26日(日)、村民体育館にて開催されました。

今大会は村から6チーム、西会津町から4チームの合計10チーム(49名)が参加しました。予選～決勝リーグまで白熱した試合が行われ、ショーヨーアイリス(北塩原村)が優勝しました。大会後の懇親会では親睦を深め、来年の大会まで更に練習に励むことを誓い合いました。



▲今年度最後の大会を楽しんでいました。



▲優勝・準優勝したショーヨーアイリス、ナデシコの皆さん

**優勝** ショーヨーアイリス(北塩原村)  
**準優勝** ショーヨーナデシコ(北塩原村)  
**第3位** 群岡バレーボールクラブ(西会津町)

### ハッスル賞

五十嵐廣志(リップスティックブラック)  
五十嵐香織(リップスティックレッド)  
鳥羽伸雄(ドリーム)  
長谷川幸光(楽球・愛A)  
岩淵裕子(楽球・愛B)  
鈴木志津子(楽球・愛C)

## 村ママバレーチームが 杉並区らとバレーを通じて交流! ～交流自治体スポーツ交流家庭婦人バレーボール競技～

東京都杉並区と交流する自治体間で行われている杉並区交流自治体スポーツ交流会・家庭婦人バレーボール競技は11月18日(土)、東京都杉並区の上井草スポーツセンターで開催され、北塩原村在住の主婦ら9名が参加し、熱戦を繰り広げました。

大会には、同区と交流する7自治体、8チームが出場し、リーグ戦方式で交流試合が行われました。また、試合後に行われた懇親会では、他の自治体の方と親睦を深め、次期開催地での再会を誓いました。

北塩原村ママバレーチームは、更なるスキルアップを図るため、新規のチームメイトを募集しています!

参加ご希望の方は、村公民館までお気軽にお問い合わせください。



▲ブロックを決めた村チーム

## 北塩原“ちい旅”～下川前編～

集落を歩きながら、身のまわりの歴史や文化を教えてください、素敵な場所を発見したい。それが「北塩原村ちい旅」です。

第2回目は11月23日(祝)に下川前地区で開催。霧雨けむる中、9名の参加者が、あちこちで立ち止まり、地元の方のおしゃべりを楽しみつつ、下川前地区の歴史や文化にふれました。

大山祇神社の苔むした参道の素敵な風景に心うばわれ、戦国時代に下川前に来たという赤城氏の供養塔では地元の方々の調査成果の発表もしていただきました。

行けばなにか見つかる「ちい旅」。今度はどこに…。



▲聞いて見てまた来なくなる。それも“ちい旅”



# 生涯学習だより

## 教育委員会特別展をおこないました!

秋の紅葉の季節に合わせ、写真展『梯 (kakehashi)』と、『角田純一漆芸展』を生涯学習センターで行いました。

写真展『梯』は裏磐梯在住の黒原範雄さん、八木教行さん、星野学さん、鈴木敏美さんにご協力いただき、四季折々 36 点の写真を展示。あらためて北塩原の風景の美しさを実感しました。『角田純一漆芸展』は昨年につき、2 回目。今回は新作を中心に、漆による潤いのある光にあふれた作品を展示しました。9 月 30 日から 11 月 12 日までの期間中、県内外から 600 名を超える方々に見ていただくことができました。ありがとうございました。



▲写真展のようす

## 時代を超え、 地域をつないできた民俗芸能

福島県とふるさとの祭り実行委員会が主催する「ふるさとの祭り 2017 in 浪江」が浪江町地域スポーツセンターにおいて開催され、大塩川前神楽準備会が出演しました。

このイベントは震災からの心の復興を後押しすることを目的に11月25日(土)、26日(日)の2日間開催され、20団体が出演しました。大塩川前神楽準備会は定期的に練習し、各種イベント等に出演しておりますが、まだまだメンバーが足りない状況です。この記事を見て少しでも興味を持った方は、練習など見に来てみませんか? 問い合わせは、公民館へ気軽に連絡してください。



## 「学校の応援団」事業

### 裏磐梯幼稚園 英語活動inハロウィン

10月30日(月)ボランティアの工藤麻美さん、吉村愛さんご指導のもと英語活動が行われました。10月はハロウィンと言うことで、ジャックオーランタンの作り方を工藤さんお手製のハンドメイドの絵本で園児たちに分かりやすく説明して頂きました。その後歌やゲームなど、とても楽しい時間になりました。



### 裏磐梯小学校読み聞かせ

11月16日(木)きらきら文庫の中森真子さん、澤栗敦子さん、酒井美代子さんに読み聞かせをして頂きました。今回は雪が降って寒かったので、中森さんご指導のもと、両手でこぶしを作り自分の気持ちのいい力加減で、頭から足の先までトントンと叩きながらほくして温まった所で読み聞かせがスタートしました。

今月は大型絵本で『とんとんとん』と『月ようびはなにたべる?』の二冊でした。後ろまで見やすくみんな集中して静かに聞いていました。



学校支援ボランティアを随時募集しています。  
興味がある方は公民館まで。 ☎村公民館 23-5236

「朝起きて体が動かない時は、おすすめの体操です。▲簡単なので是非お家でもやってみて下さい!」

## 今後予定している公民館事業のお知らせ

お気軽に村公民館までご連絡ください。

### ①家庭教育支援事業 (保健講座)

- 日程：12月14日(水)
- 場所：裏磐梯中学校

### ②チャレンジスクール (ボルダリング)

- 日程：12月26日(火)
- 場所：もくもく自然塾



## 北塩原村健康ポイント事業～ふくしま健民カード事業～

北塩原村健康ポイント事業は、健康づくりを楽しく気軽に、継続して、取り組むために始まった事業で、福島県と北塩原村が連携して平成29年9月より実施しています。

### 対象となる方

年齢が18歳以上の北塩原村に在住の方(ただし、高校生は除きます)

**実施期間** 平成30年3月1日(木)まで

### 参加方法

- ①健康づくりメニューへ参加して台紙に記録してください。
- ②ポイントをためて基準ポイントを達成させてください。
- ③一定基準になると、ふくしま健民カードが発行されます。
- ④県内の協力店(※)で「ふくしま健民カード」を提示すると、お得な特典が受けられます。その他、豪華キャンペーンに応募できる応募はがきをカードと一緒にお渡しします。
- ⑤引き続き、健康づくりを継続することで発行カードがランクアップします。キャンペーンの応募できる商品等もランクアップします。

### カード発行基準

カード名称	ポイント数	カード名称	ポイント数
ノーマル	3,000	ゴールド	10,000
シルバー	6,000	プラチナ	20,000
		ダイヤモンド	50,000

※協賛店の詳しい内容は、ふくしま健民カードホームページでご覧になることができます。

### 台紙の記入方法

※「運動」「食事」「その他」の3分野それぞれで目標をたて、その目標を実施した日付けを台紙に記入します。達成した日が30日たると1項目毎に1000ポイント付与されます。3000ポイント達成でノーマルカードが発行されます。

健診受診又は保健センター事業、ラピスパ裏磐梯を利用等でもポイントは貯めることができます。

### 台紙入手先

台紙は9月広報と一緒に各世帯に1部ずつ配布しました。村役場住民課、保健センターでも配布しています。また「ふくしま健民カード」ホームページでもダウンロードできます。なお、コピー(カラー・白黒どちらでも)でも実施は可能です。

**台紙提出先** 村役場住民課又は保健センター

**提出期限** 平成30年3月1日まで

## スイスイ健康教室からのお知らせ～日程等の変更について～

12月以降のスイスイ健康教室は、下記のとおり日程及び講師を変更させていただきます。

### 日程の変更

(変更前)	(変更後)
12/21(木)	→12/22(金)
1/18(木)	→1/19(金)
2/15(木)	→2/16(金)
3/8(木)	→3/9(金)

### 講師の変更

健康運動指導士徳田公美子先生に変更となります。随時、参加者の募集をしておりますので、希望の方は保健センターにご連絡ください。





# 食べて健康、目指せ長寿

【問合せ】 保健センター ☎28-3733

毎日「まごたちわ(は)やさしいばい」を使ってバランスの良い食事をこころがけ、色々な食材を食べて健康で長生きを目指しましょう。

## 今月の頭文字「い」

【いも】「い」はいもです。いも類はデンプン、熱に強いビタミンC、カリウムが多く含まれています。じゃがいもを使い、おやつ、おかず、おつまみにもなる簡単レシピをご紹介します。



### ポイント

・じゃがいもはあたためると、硬くなりつぶれにくくなります。片栗粉は熱いうちに混ぜるとべたべたになるので冷めしてから混ぜ合わせます。

### ～いも類に含まれる栄養～

いも類に多く含まれている「ビタミンC」は、コラーゲンの合成に必要な栄養素で、骨や血管を強くする働きがあります。「カリウム」は、過剰なナトリウムや、余分な水分の排出を促し、むくみを解消したり、高血圧の予防に有効とされるカリウムが多く含まれています。また、幅広い調理法(焼く、煮る、揚げる、茹でる)に対応できるので、料理にいも類をいれましょう!

(1人分) エネルギー/119kcal  
タンパク質1.4g 塩分0.75g

### 【もちりいもち】

材料…4人分(8個分)

じゃがいも 300g(大2個)  
片栗粉 大さじ2(30g)  
塩 3g  
バター 10g

<たれ>  
だしわりしょうゆ 大さじ2(30g)  
みりん 大さじ1(15g)

### 作り方

- ①たれの分量を合わせておく。
- ②じゃがいもはよく洗い、皮つきのまま濡らしたキッチンペーパーに包みその上からラップを巻いて、500Wのレンジで5分加熱する。
- ③じゃがいもが熱いうちに皮をむきつぶして、冷ます。  
※やけどしないように注意して下さい。
- ④じゃがいもが冷めたところに片栗粉と塩を入れて粉っぽさがなくなるまでよくこねる。
- ⑤こねたものを8等分にして1cm位の厚さに丸め成形する。
- ⑥熱した鍋にバターを入れ溶かす。
- ⑦じゃがいもを鍋に入れて両面に焦げ目が付くまで焼く。
- ⑧鍋にたれを入れ温め、⑥のじゃがいもにからめたら出来上がり。

## 南東北裏磐梯診療所からのお知らせ

○問合せ  
南東北裏磐梯診療所 ☎32-2009

## 風邪とインフルエンザ対策

	風邪	インフルエンザ
原因	風邪ウイルス	インフルエンザウイルス
潜伏期間	1～6日	1～3日
症状	鼻水、くしゃみ、咳、微熱などが中心	突然の高熱、関節痛、頭痛筋肉痛などに始まり咳、鼻水、のどの痛みなどは後から出現することが多い
治療	症状により薬を服用	48時間以内に抗ウイルス薬の内服が効果的
合併症	少ない	気管支炎、肺炎、脳症、喘息発作、中耳炎など
予防	手洗い うがい マスクなど	

\*南東北裏磐梯診療所でインフルエンザの検査ができます。

\*医師の診察の後、抗インフルエンザウイルス薬の処方もできます。

●年末年始のお休みは12月31日～1月3日になります。

# お知らせ・募集

## 会津学生寮の入寮者募集

会津学生寮では、東京近郊の4年制の大学に就学する学生を対象に入寮生を募集します。

### ●会津学生寮の所在地

東京都文京区千石1-4-16  
(JR山手線巣鴨駅下車)

### ●応募資格

次のすべてに該当する男子生徒  
・現在会津に住んでいるか、または保護者が会津出身であること。

・東京都やその近郊の大学(原則として4年制)に入学する者、または第2学年に進級する在学生。

・心身ともに健康で共同生活ができる者

### ●募集人数

11名程度

### ●費用

入寮金7万円、月額寮費4万7千円(個室で、月々土まで朝夕食付)

### ●申し込み方法

村教育委員会会津管内県立高校に備え付けの入寮願用紙に必要事項を記入し、〒112

10011東京都文京区千石1-4-16会津学生寮宛で申し込む。その際、大学の合格通知書(受験票でも可)の写しと出身高校で交付する調査書を同封すること。

### ●申込期間

平成30年1月11日(木)～

2月9日(金)

### ●留意点

合格前でも申込期間内に申し込んでください。

### ●面接場所

会津若松市生涯学習総合センター「会津稽古堂」

### ●問い合わせ

会津学生寮  
☎03(3947)0325  
担当：菅家

## 北塩原村育英事業 平成30年度奨学生募集

村では、高校生、専門学校生、大学生、短大生を対象に、無利子で奨学金の貸付を行っています。(所得審査・連帯保証人審査等あり)

平成30年度の奨学生を次のとおり募集しますので、ご活用ください。

### ●応募資格

平成30年度より高等学校、専門学校及び大学(短期大学を含む)進学予定者(在学中も

含む)で成績優秀かつ学費等の支出が困難な方。

区分	貸付金額	
	月額	入学一時金
高等学校	2万円以内	20万円以内
短期大学 (専門学校・高等専門学校含む)	3万円以内	50万円以内
大学	4万円以内	50万円以内

受付期間	平成30年1月10日(水)～2月16日(金)まで
募集人数	5名
必要書類	◎奨学生願書 ◎奨学生推薦書 ◎健康診断書 ◎成績証明書 ◎収入に関する証明書(家族全員) ◎住民票(世帯全員分) *申請書は教育委員会にあります。
奨学生の決定	平成30年3月の選考委員会にて決定しお知らせします。
貸付時期	前期…4月25日(入学一時金も同時期) 後期…10月25日
奨学金の返還	卒業1年後から8年間を限度として返還(上級学校等に進学したときは、申請によりその在学期間中返還を猶予することができます) ・返還期日 半年賦…8月25日、3月25日 年賦…3月25日

\*貸付期間…正規の修学期間

問い合わせ 教育委員会教育課 ☎23-5237

## 戸籍の窓口

- 人 □ 男……1,445人  
女……1,423人  
計……2,868人(前月比±0)
- 世帯数……1,083戸(前月比+1)
- 転入… 4人 ●転出… 6人
- 出生… 3人 ●死亡… 1人

### お誕生おめでとう!

伊藤 かな 奏(女・智彦) 下川 前  
飯塚 あづき 月(女・能章) 剣ヶ 峯  
矢吹 隼 翔(男・竜也) 松陽 台

### お悔やみ申し上げます

鈴木 源一郎(満・兄) 大久保

## 今月の納税など

- 村県民税 (4期分)
- 国民健康保険税 (5期分)
- 介護保険料 (5期分)
- 後期高齢者医療保険料 (5期分)
- 住宅使用料 (12月分)
- 上下水道使用料 (11月分)
- 下水道受益者分担金 (3期分)

村税等の納入は、  
簡単・便利で確実な  
口座振替をご利用  
ください!!

## 今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

12月25日(月)午前9時30分～午前11時30分

自然環境活用センター(剣ヶ峯)

☎32-2927 行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

## 休日当番医

- 12月10日(日) 手代木医院 ……☎22-0034
- 12月17日(日) 爽陽会 鳴瀬病院 ……☎24-3333
- 12月23日(土) 福田耳鼻咽喉科醫院 ……☎24-4187
- 12月24日(日) 藤井医院 ……☎23-0023
- 1月 7日(日) 内科消化器科みつはし医院 ……☎21-1311
- 1月 8日(月) 山田産婦人科医院 ……☎22-3032
- 1月14日(日) ゆうゆうクリニック ……☎22-2111

## 第二次救急当番医

- 第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。
- 12月10日(日) 有隣病院 ……☎24-5021
  - 12月17日(日) 佐原病院 ……☎22-5321
  - 12月23日(土) 会津医療センター ……☎(0242)75-2100
  - 12月24日(日) 有隣病院 ……☎24-5021
  - 12月31日(日) 佐原病院 ……☎22-5321
  - 1月 1日(月) 有隣病院 ……☎24-5021
  - 1月 2日(火) 会津医療センター ……☎(0242)75-2100
  - 1月 3日(水) 佐原病院 ……☎22-5321
  - 1月 7日(日) 有隣病院 ……☎24-5021
  - 1月 8日(月) 佐原病院 ……☎22-5321
  - 1月14日(日) 会津医療センター ……☎(0242)75-2100

## 福島県最低賃金

# 748円

時間額 平成29年10月1日発効  
※パートやアルバイトにも適用されます。



### 特定(産業別)最低賃金

下記の業種で働く方に適用されます。(金額は時間額)

電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金  
(医療用計測器製造業(心電計製造業を除く)を除く。)  
平成29年11月26日発効 **798円**

計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業最低賃金  
平成29年12月6日発効 **832円**

輸送用機械器具製造業最低賃金  
平成29年12月9日発効 **834円**

自動車小売業最低賃金  
(二輪自動車小売業(原動機付自転車を含む)を除く。)  
平成29年12月9日発効 **831円**

非鉄金属製造業最低賃金  
平成29年12月16日発効 **847円**

上記の業種であっても、下に掲げる者については、福島県最低賃金(748円)が適用されます。

- ① 18歳未満又は65歳以上の者
- ② 雇入れ後3月未満の者であって、技能習得中のもの
- ③ 清掃、片付けその他これらに準ずる軽易な業務に主として従事する者
- ④ ①～③のほか「電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業」にあっては、小型電動工具若しくは手工具を用いて行う穴あけ、かしめ、巻線、組線、取付け又は小物部品の包装若しくは雇入れの業務に主として従事する者

最低賃金引上げ支援  
**業務改善助成金**

業務改善助成金 検索  
<http://www.mhlw.go.jp/gyomuikaizen/>



厚生労働省 福島労働局

最低賃金に関するお問い合わせは福島労働局賃金室 ☎024-536-4604  
又は最寄りの労働基準監督署へ

### 「国の教育ローン」 (日本政策金融公庫)のご案内

高校、大学への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

お子さま1人につき350万円以内を、固定金利(年1.76%(平成29年11月10日現在))で利用でき、在学期間内は利息のみのご返済とするのが特徴です。

詳しくは、「国の教育ローン」で検索していただくか、コールセンターへお問い合わせください。

●教育ローンコールセンター

☎0570-0008656

(ナビダイヤル)

または

☎03(5321)8656

## 村長室へようこそ!

村長とお話しませんか。下記の日程で村長室を開放しますので、お気軽にお越しください。

12月18日(月) 9:00~12:00

●問合せ  
企画室 ☎23-3112

## 文芸のひろば

### 北塩原短歌会

一年の努力の賜 数々の 作品見つつ 至福の時

大塩 赤城 セイ子

はるばると 祖父母集いて 孫達の はじける笑顔が 生きる喜び

大塩 高橋 みす江

文化祭 皆に交じりて 踊る孫の 笑顔我には 一番に見え

下川前 赤城 弘美

過ぎ去りし 時の長さを 思い出す 生家の木々の 有様いろいろ

大塩 鈴木 みち子

栗を拾い ざるにあふれる 菊を摘み 亡母は何時でも 笑っていた

大塩 鈴木 タケ子

いにしへの 日光街道 杉並木 懐かし想い つのる夕暮

大塩 穴沢 エミ子

バスで行く 日赤会館 スカイツリー 老は住めない ビルの谷間に

大塩 佐藤 文世

一夜湯に 入り姉さん 姿には 腰のまがつた 人生の道

大塩 佐々木 キミ子

成田山 お参りでき 嬉しさに 香煙ひきよせ 何回も我が身に

大塩 高橋 郁子

菊香る 秋の日差を 受けながら 花ビンにさして 賑わい見る

上川前 大竹 英子

文化祭 時代の流れか 作品も 心に活ける 花の命を

大塩 穴沢 泰子

今年又 楽しみに待つ 文化祭 子供の元氣 我も励みに

大塩 五十嵐 良子

今年また 赤く熟れたる 柿の実を 取りて送らん 竹馬の友へ

北山 武藤 敏子

秋深く 冷たき雨が 屋根叩き 温もる布団 なかなか出れず

北山 佐藤 裕子

よく来た と 退院待つは 前庭の 亡妻の植えたる つつじ満開

大塩 渡部 新一

ままごとの 手に足元に 黄落す

中川 幸恵

白寿の母に なみなみと 菊の酒

鈴木 隆一郎

新米の 一粒づつの 温かさ

佐藤 信子

なかなか 町の通りを 明るうす

武藤 敏子

### 百合俳句会

猫の尾が ゆらめく影絵 月明かり  
榎本 智美

## 磐梯山ジオパークをつなげる新しい案内人たち

～新しく4人がジオガイド研修に参加中～

11月14日、2年ぶりに「磐梯山のこについて紹介してみたい!」と、4人の方が磐梯山ジオパークのジオガイド研修に申し込みました。その中のお二人は、今年から村内を中心にガイド活動などを進めている方です。今後の“地元とのつながり”も期待して頼もしく感じています。また、他のお二人も写真撮影会の案内や外国人の方の案内を県内外で経験されている方です。また既に「ジオガイド」として活動をしているオブザーバーとしての参加者ともこれまでになかった視点も加わり“受講生とガイドさん達のつながり”が心地よく刺激し合い猪苗代町エリア、磐梯町エリアの研修を現在進めているところです。

このジオガイド研修は、猪苗代町、磐梯町、北塩原村の地形や地質、多様な自然環境、信仰の山々、寺社・仏閣などそれぞれの魅力を大地の物語として“つなげる楽しさ”、を重点にジオパークグルメの紹介なども織り交ぜながら合計3日間の研修となります。12月は、北塩原村エリアでの研修となっていきます。



磐梯山周辺の水力発電所や猪苗代湖の水利利用(十六橋)



猪苗代湖誕生の仕組み(天鏡台)



磐梯山ジオカレールと大地の恵み



会津仏教文化発祥の地や磐梯山とその周辺の信仰の山々  
(史跡慧日寺跡・慧日寺史料館)



磐梯火山噴火の仕組み(赤埴山麓)

## 自然つらむ 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

### 樹木～葉を中心に～ アカマツ

アカマツは、裸子植物に分類されるマツ科の常緑の針葉高木で、葉は針状で2本が対になり、赤褐色の亀甲状の割れ目を持つ樹皮が特徴です。村内では山の尾根すじなどに多く見られます。生育に多くの日光を必要とするいわゆる「陽樹(ようじゆ)」であり、背の高いライバルとなる樹木の少ない、草原などに最初の森をつくるのがこのグループです。そのため明治の磐梯山噴火後の荒地に植林をする時、中村弥六博士が遠藤現夢らに勧めたのがアカマツでした。それらが根付き成長した姿は現在、五色沼湖沼群周辺からその南部の裏磐梯スキー場周辺にかけて多く見られます。

「葉」というと、ひらひらとした、光合成に特化して進化した広葉樹の葉を連想することが多いですが、このアカマツやスギ、ソテツなどの裸子植物の葉は、針状の形をしています。つまり光合成に特化し進化する前の原始的な形なのですが、その分、日当りのよい場所などの環境を選択し今の時代にも生きているのです。

松の雌花が成長した松ぼっくりには、栄養分たっぷりの種子が1年半かけて熟します。リスやアカネズミなど森の動物たちの重要な食料です。

皆さんも、村内の代表的な樹木のアカマツに親しんでみてください。



▲五色沼探勝路沿いのアカマツ



▲アカマツの葉と昨年の雌花(下)